



後期が始まって

校長 竹花 正徳

10月14日に後期の始業式を行い、後期がスタートしました。毎年のことですが、夏休みまで、前期までで学んできたことを後期には活用しながらさらにレベルアップしていくことを目指しています。今年度は、6年生が後期が始まった2日目から日光に移動教室に行きました。6年生は初日からスタートダッシュです。15日には若山農場で真竹など竹の種類や笹と竹の違いについて話を聞いたり、竹を使った弓矢づくりに挑戦したりしました。

2日目はあいにくの雨模様。木々が色づき始めたいろは坂をのぼり日光自然史博物館で奥日光の自然の話を聞き、博物館の見学。華厳の滝へ。まず、上の観瀑台から見学、その後、エレベーターで100mほど下り、皆さんがご存じの観瀑台で集合写真、迫力のある華厳の滝を堪能しました。バスの中で昼食後、霧雨の中でしたがカップを着て湯滝から小滝の周遊コースを短時間で周遊し、奥日光の自然を味わいました。参加者全員、木道を滑らないように気をつけながら歩きました。夜のレクは、肝試し、キャンドルサービスと2日間とも盛り上がりました。楽しみ方が上手でした。

17日は二社一寺の見学。1日目にだいや体験館で東照宮と同じ位置に配置された1/10模型を見ながら、家康のお墓と北極星、江戸（東京）が一直線につながっていることなどの学芸員さんからの説明があり、実際の東照宮の見学にも生かされていました。班ごとの行動もよかったと思いました。

3日間の日光自然教室を通し、一人一人の行動、集団行動、心構え等がレベルアップしてきました。特に活躍し成長したのは生活班の班長さんたちでした。1日の終わりの班長会議では自分たちの部屋での行動、生活の仕方を振り返ることができました。また、次の日にどのように行動するとよりよいのかを考え、活動していました。昨年の5年生の時に行った鋸南自然教室の経験が生かされていたこと、日を追うごとに行動がスムーズになりました。さすが梅二の6年生と思いました。この成長をさらにブラッシュアップして行きましょう。

6年生だけでなく、5年生も大活躍でした。23日に実施した就学時健康診断では、5年生の皆さんが梅島第二小学校に来年度入ってくる49人の新1年生を上手に案内し、優しくサポートしていました。

高学年だけではなく、1・2・3・4年生も後期のよいスタートが切れたと思います。学校の中で学んだことを必要なときに学校の外でも使える。各家庭や地域の中で学んだことを上手に学校で使える。このような梅二っ子がたくさんいるのはうれしいことです。

11月末に学芸会を予定しています。演目は1年「はたけのしたはおおさわぎ」2年「スイミー」3年「少年少女冒険隊」4年「マサカサさかさま☆」5年「ショー★タイム！」6年「魔法をすてたマジョリン」ひまわり学級「オズの魔法使い」です。それぞれ、役割を決め、台詞を覚え、会場の皆さんに伝わるように練習しています。また、台詞のないところでの動きなどの表現も工夫して練習しています。学芸会当日を楽しみにしていってください。